



2024年6月12日

各位

会社名 株式会社ベストワンドットコム
代表者名 代表取締役会長 澤田 秀太
(コード番号：6577 東証グロース)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 国門 量祐
(TEL. 03-5312-6247)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年6月12日開催の取締役会において、2023年9月12日に公表いたしました2024年7月期の通期業績予想について、下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年7月期通期連結業績予想値の修正（2023年8月1日～2024年7月31日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想(A)	2,000～3,250	100～300	75～275	—	—
今回修正予想(B)	2,350～3,250	100～300	75～275	—	—
増減額(B-A)	350～0	0～0	0～0	—	—
増減率(%)	17.5～0.0	0.0～0.0	0.0～0.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年7月期)	1,331	19	15	26	20.00

2. 修正の理由

2023年8月に開催したMSCベリッシマでのチャータークルーズや、2024年ゴールデンウィークに買い取りしていた同MSCベリッシマのキャビンの販売を中心に販売が堅調に推移したため、第3四半期時点での連結売上高が前回発表予想の下限の2,000百万円を突破しました。そのため、連結売上高の下限を引き上げることといたしました。

なお、6月にチャーターするコスタセレーナ金沢発着クルーズの催行が完了するまでは、不確定要素が多く、レンジでの開示が妥当と判断しておりますため、修正内容を連結売上高の下限の引き上げのみに留めております。連結売上高の上限については、引き続き、当期内出発の受注が堅調に進んだ場合に達成可能な水準であると考えており、連結売上高の下限については、コスタセレーナ金沢発着チャータークルーズを加味しない数値となっております。

一方で、連結営業利益、連結経常利益については、当初の計画通りの進捗であるため、前回予想を据え置くことといたします。また、親会社株主に帰属する当期純利益を算出するにあたっては税効果を考

慮する必要があるのですが、その計算根拠となる 2025 年 7 月期の予算数値を算出することが現時点においても困難なため、親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を算出することができず、引き続き、非開示といたします。

以 上